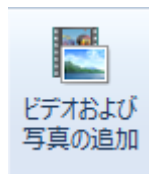


WindowsLiveMovieMaker (windows 7 用)

1. ビデオおよび写真の追加

クリックして、保存場所から編集するビデオ、写真を作業スペースに追加する。



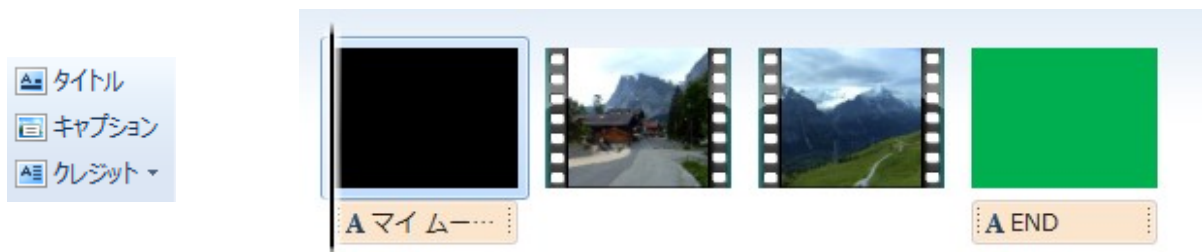
OR



ビデオおよび写真を参照するには、ここをクリックします

2. タイトルとクレジットの挿入

タイトルは選択したファイルの前に、クレジットは選択したファイルに後に挿入される。
挿入されるとフィルの下に表示される。



※ タイトル・クレジットは、PhotoFiltreなどで作成して写真追加で挿入するのもよい。

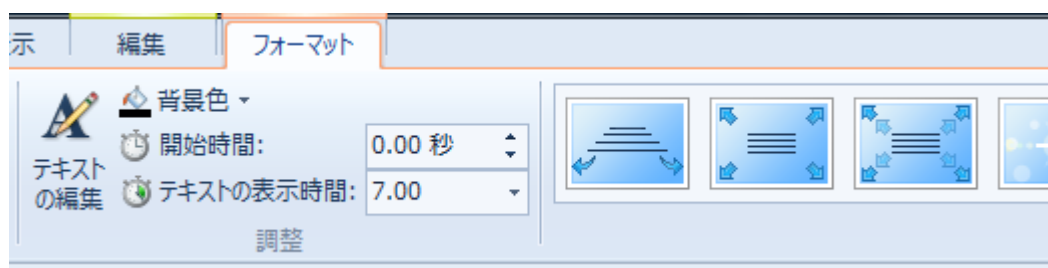
3. タイトル・クレジットの編集

タイトル、クレジットを選択すると「フォーマット」タブが表示されるので、ここで行う。

背景色：標準は黒であるが変更できる。

開始時間：標準は0秒（画面と同時に表示）であるが、遅らせたいときは変更できる。

表示のアニメーションも数種類あるので、好みのものを選ぶとよい。

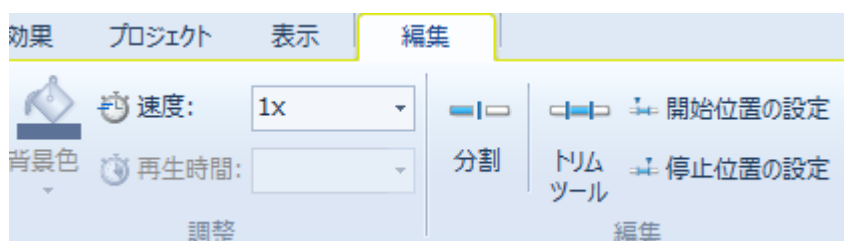


4. 動画の編集

「編集」タブをクリックし、ファイルごとに編集する。

速度：標準は「1x」であるが、スローモーション、早送りなどできる。(写真の場合は表示されない)

再生時間：標準は7秒であるが変更できる。(ビデオの場合は表示されない)



ビデオの余分な部分をカットする場合、トリムツールでできるが作業が難しいので、分割を使ってやるのがやり易い。

プレビュー画面のスライダーを動かして分割する。

カットする部分は、ファイルを右クリックしてメニューを出し削除する。

5. キャプションの挿入

キャプションは、ファイルごとに説明文などのテキストを挿入できる。ファイルの下に表示される。

※ 以上でビデオ編集が終わったら、切り替え効果や移動拡大、音楽の追加などを行う。

6. 切り替え効果、移動および拡大の設定

切り替え効果：ファイルが変わるごとに切り替え効果を設定する。

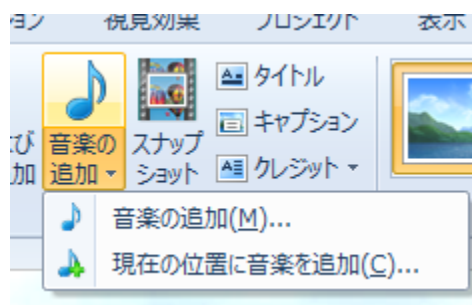
移動および拡大：写真を静止状態でなく動きを付けられる。(ビデオはできない)



7. 音楽の追加

現在の位置に音楽を追加をで行うのがよい。

クリックして音楽の保存場所から選択する。



8. 保存

編集作業が終わっていない場合は、「名前を付けてプロジェクトを保存」で行う。これ呼び出せば引き続き編集作業ができる。

編集作業がすべて終わってムービーとして保存する場合は、「ムービーの保存」をクリックして形式を選んで保存する。

※ 保存方法で「DVD への書き込み」をしても市販の DVD プレイヤーで見られる形式ではありません。そうしたい場合は、変換ソフトを使って DVD に書き込む必要があるため、コンピューター用で保存してください。

